制酸剤

日本薬局方

炭酸マグネシウム（軽　質）

炭酸マグネシウム「ケンエー」

Magnesium Carbonate

500g

制酸剤
日本薬局方
炭酸マグネシウム（軽　質）
炭酸マグネシウム「ケンエー」
Magnesium Carbonate
500g

※〔使用上の注意〕

1．**慎重投与**（次の患者には慎重に投与すること）

(1)腎障害のある患者［症状が悪化するおそれがある。］

(2)心機能障害、肺機能障害のある患者［症状が悪化するおそれがある。］

(3)下痢のある患者［症状が悪化するおそれがある。］

(4)高マグネシウム血症の患者［副作用があらわれやすくなる。］

※2．相互作用

併用注意（併用に注意すること）

本剤は吸着作用、制酸作用等を有しているので、他の薬剤の吸収・排泄に影響を与えることがある。

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
テトラサイクリン系抗生物質（テトラサイクリン、ミノサイクリン等） **ニューキノロン系抗菌剤**（シプロフロキサシン、トスフロキサシン等）	これらの薬剤の吸収が低下し、効果が減弱するおそれがあるので、同時に服用させないなど注意すること。	マグネシウムと難溶性のキレートを形成し、薬剤の吸収が阻害される。
大量の牛乳、カルシウム製剤	milk-alkali syndrome（高カルシウム血症、高窒素血症、アルカローシス等）があらわれるおそれがあるので、観察を十分に行い、このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。	**危険因子**：高カルシウム血症、代謝性アルカローシス、腎機能障害のある患者

3．副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻度不明
代謝異常注）	高マグネシウム血症
消化器	下痢等

注）長期・大量投与により発現することがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には、減量又は休薬等の適切な処置を行うこと。

※4．高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

貯法：密閉容器
室温保存

製造番号

使用期限

紙 箱

袋：PE

健栄製薬株式会社
大阪市中央区伏見町2丁目5番8号
電話番号　06(6231)5626

※ 2000年10月改訂（新様式第1版）
日本標準商品分類番号　872344

承認番号	薬価収載	販売開始	再評価結果
(61AM)2171	1986年3月		1980年3月

〔組成・性状〕

〈組成〉

1g中　日局炭酸マグネシウム　1g含有。

〈性状〉

白色のもろい塊又は粉末で、においはない。

〔効能・効果〕

下記疾患における制酸作用と症状の改善

胃・十二指腸潰瘍、胃炎（急・慢性胃炎、薬剤性胃炎を含む）、上部消化管機能異常（神経性食思不振、いわゆる胃下垂症、胃酸過多症を含む）

便秘症

〔用法・用量〕

炭酸マグネシウムとして、通常成人、制酸剤としては1日2gを数回に分割経口投与、緩下剤としては1日3～8gを頓用または数回に分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

JAN
4 987286 105741
GS1-RSS
(01)14987286105748